取扱説明書 ——— 保管用

yamada

屋外用スポットライト

（壁付け専用・防雨型）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
　　一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕 様

型 番	適合ランプ	口金	フード
AB−4099	松下製ビームランプBF（S）100V 150W以下×1	E−26	フード付
AB−4139	松下製ビームランプBF（S）100V 150W以下×1	E−26	フードナシ
AB−4140	松下製ビームランプBF（S）100V 150W以下×1	E−26	フード付
AB−4248	松下製ビームランプBF（S）100V 150W以下×1	E−26	フードナシ

この取扱説明書のマークについて

⚠ 警告　説明書中の「警告」は人身事故の原因となる危険をしめします。
⚠ 注意　説明書中の「注意」は器具破損の原因となる危険をしめします。
❗ このマークのついている説明文は必ず守ってください。
⃠ このマークのついている説明文は特に注意してください。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠ 警告

⃠ 次のような場所には取り付けないでください。
○壁面以外の場所
○補強材のない場所への取り付け
○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。

○金属製ボックスカバー、樹脂製ボックスカバーへの取り付けはしないでください。
○凸凹のある面には取り付けないでください。
★防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

○浴室など湿気の多い場所への使用
○サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

⃠ 取り付け方向指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具の落下による「けが」の原因となります。

⃠ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⃠ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⃠ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して発煙や発火の原因となります。

⃠ 指定ランプ以外の使用はしないでください。
★点灯不良や短寿命の原因となります。

⚠ 注意

❗ ＡＣ１００Ｖ専用です。必ずＡＣ１００Ｖの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。

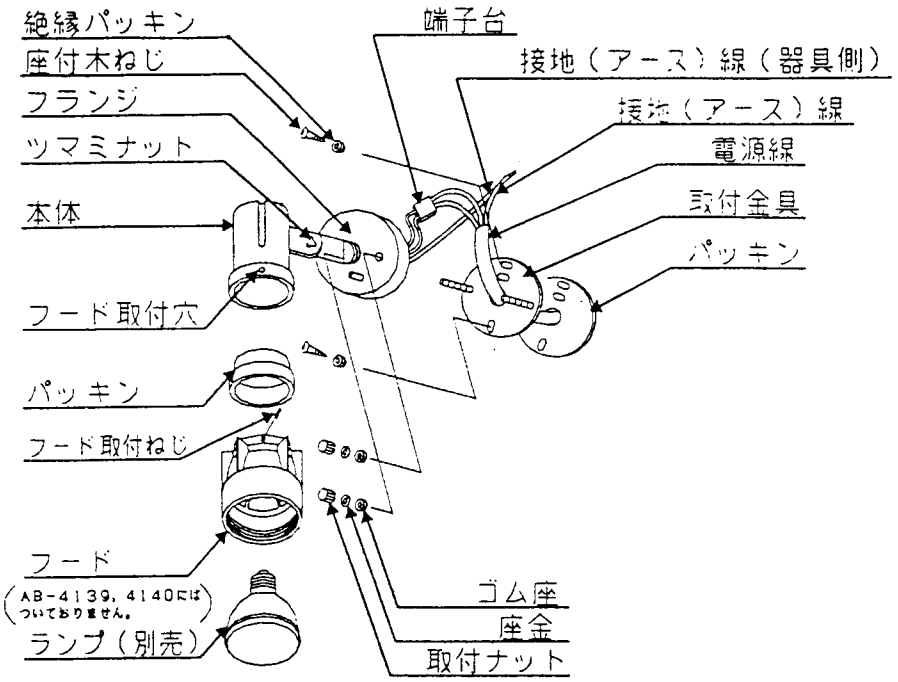
⃠ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

⃠ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業窓口までご連絡ください。）

【器具構成図】



【付属品】

座付木ねじ ・・・・・・・・・ 2個
（絶縁パッキン付）

取扱説明書 ・・・・・・・・・ 1枚
（本書）

パッキン ・・・・・・・・・ 1枚

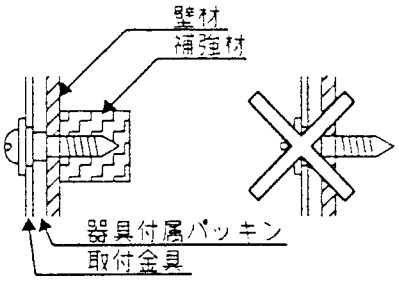
取り付け場所の確認

⚠ 警告

付属の木ねじで取り付ける場合、必ず補強のある場所に取り付けてください。

★補強材のない場所に取り付けると器具の落下事故の原因となります。

★コンクリートなど付属の絶縁ねじを直接取り付けられない場所には、金属製木ねじプラグ（カールプラグ等）を別途施工してから取り付けてください。
（付属の絶縁ねじのサイズ：ねじ径φ３．８，長さ３８㎜）



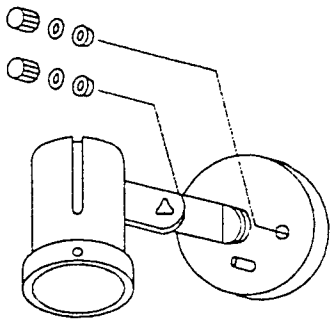
取り付け方

⚠ 注意　必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警告

器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備がありますと器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

●器具を取り付ける前に



1．本体にセットされている２ヶの取付ナットをはずして、取付金具をはずしてください。　（図１）

図１

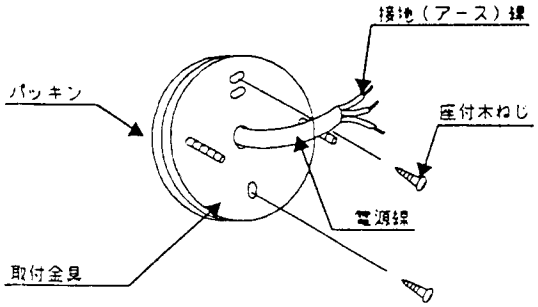


図2

2．パッキンと取付金具の中央から電源線と接地（アース）線を引き出し、座付木ねじでパッキンと取付金具を取り付けてください。（図2）

⚠警告　取付方向が指定されている場合は必ず指定されている方向で取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電，器具落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。

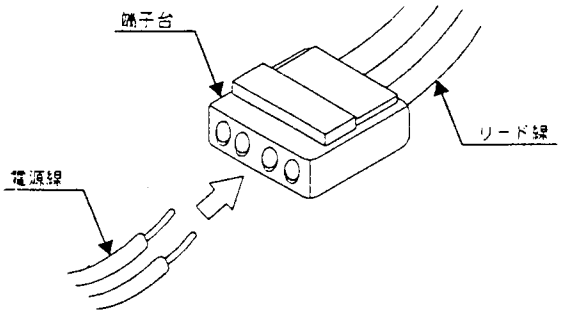


図3

3．電源線の被覆をむいて端子台に接続してください。（図3）
その際、第3種接地工事を施してください。

⚠警告　裸線が見えない様に、しっかり差し込んでください。
★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

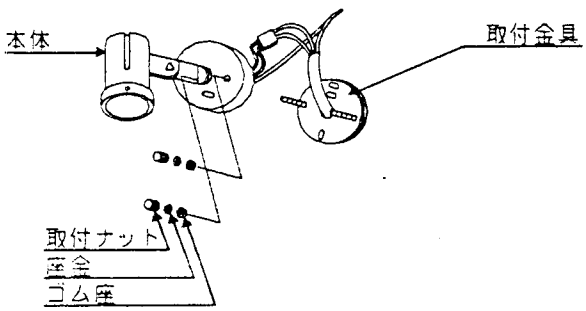


図4

4．本体を取付金具にセットし、ゴム座、座金、取付ナットでしっかりと締め付けてください。（図4）

⚠警告　ゴム座、座金は必ずはめ込んで本体と取付面に隙間がでない様、しっかりと締付けてください。隙間があったり、凸凹の面に取り付ける時は、コーキング処理を施してください。
★締め付けが弱かったり、隙間があると感電、漏電、器具落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。

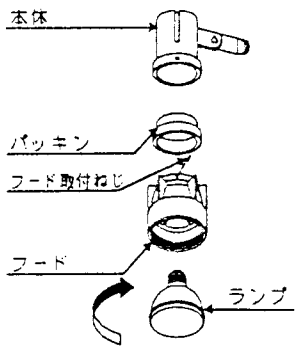


図5

5．ランプをソケットに取り付けてください。（図5）
ランプをソケットの受金に合わせて時計方向にまわし取り付けます。

⚠注意　ランプは乱暴に取り扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。

■照射方向

回転方向　　首振り方向

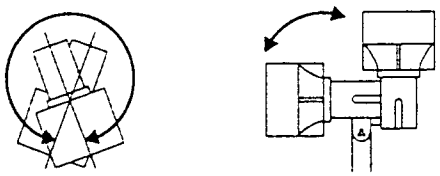


図6

6．ツマミナットを少しゆるめて照射方向を合わせてからツマミナットを締め付けてください。（図6）

スイッチ操作

壁スイッチにて「ＯＮ－ＯＦＦ」操作を行います。

お手入れについて　⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。
●ランプ交換について：ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。
器具にあったワット数のランプをお求めください。

⚠ 注意

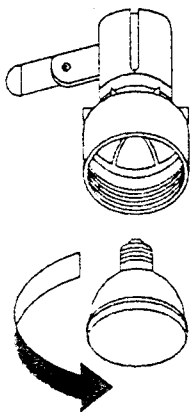
❗ ●ランプの交換やお手入れをするときには、必ず電源を切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

🚫 ●電源を切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、または
ハンカチやタオル等を使って交換してください。
★ヤケドの原因となります。
●濡れた手で触らないでください。　★感電事故の原因となります。

🚫 ●ランプは乱暴に扱わないでください。　★ランプが割れてケガをする恐れがあります。
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の『■仕様』欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常加熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは、使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

★不適合なランプを使用すると、異常発熱などによる事故、故障の原因となります。



はずす

1．スイッチを切ります

2．ランプをはずします。
ランプを時計の反対方向にまわして外します。

3．新しいランプをセットしてください。
（『■取り付け方』の「5」をご参照ください。）

◆お手入れのしかた

1．電源を切ります。
2．柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4．最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明営業所にご相談ください。